



स्वास्थ्य

परिवार  
कल्याण  
सुख  
समृद्धि  
सुख

२०  
२५

## 事業概要

# 「学・産・官」が連携し、大学生のアート作品で 駅を装飾し、地下鉄を活性化する。

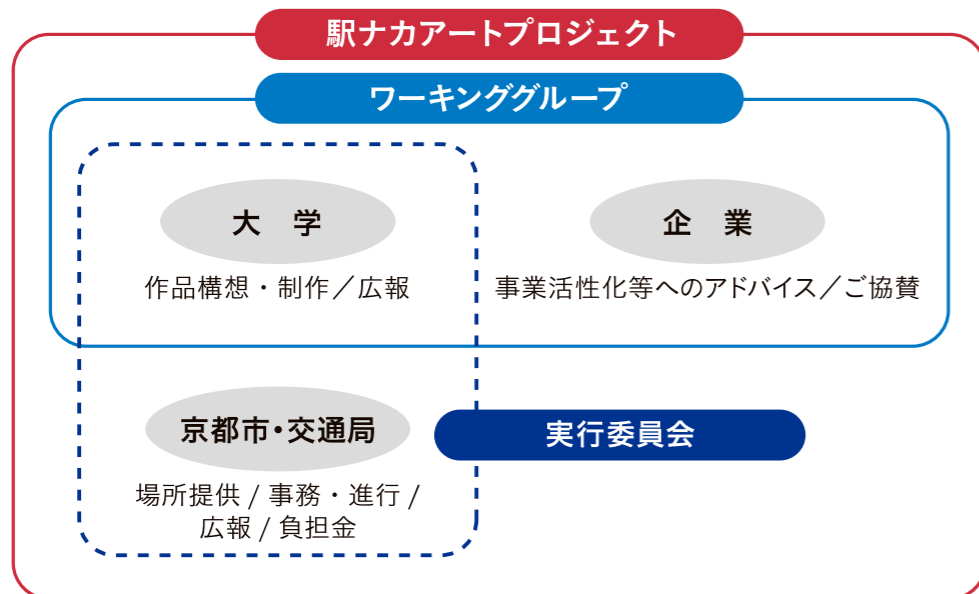
## 実施目的

- 多くの観光客が訪れる国際観光都市・京都の重要な交通インフラである「京都市営地下鉄」の「駅」のイメージアップを図り、地下鉄を魅力的なものとして活性化することで、活力ある京都のまちづくりに寄与すること。
- “大学のまち京都”ならではの取組として、芸術系大学の学生が中心となったアート作品の展開により、世界に誇る「文化芸術都市京都」確立への一助となること。
- 本事業を通じた「学・産・官」三者の連携・交流を深め、学生に対し、京都を支える人材への成長の機会を提供すること。

## 実施駅及び参加大学

烏丸線 国際会館駅…	京都精華大学	烏丸線 五条駅…	京都女子大学
烏丸線 松ヶ崎駅…	京都工芸繊維大学	烏丸線 九条駅…	京都市立芸術大学
烏丸線 北山駅…	京都府立大学	東西線 六地藏駅…	京都教育大学
烏丸線 北大路駅…	大谷大学	東西線 柳辻駅…	京都橘大学
烏丸線 今出川駅…	京都芸術大学	東西線 太秦天神川駅	嵯峨美術大学
烏丸線 烏丸御池駅…	京都光華女子大学短期大学部		嵯峨美術短期大学
	京都工芸繊維大学		
	京都橘大学		
	京都美術工芸大学		

## 事業体制のイメージ



## 作品の共通テーマ

# 「交わる、彩る、息づく」

## 実行委員会メンバー（令和7年6月9日設立時点）

【大学名・局名 五十音順：敬称略】

大谷大学 教授	酒井 恵光	京都橘大学 教授	河野 良平
京都教育大学 講師	西園 静	京都美術工芸大学 教授	中井川正道
京都芸術大学 准教授	太木 裕子	京都府立大学 准教授	森田 一弥
京都光華女子大学短期大学部 准教授	三原 康弘	嵯峨美術大学 准教授	藤田 文則
京都工芸繊維大学 准教授	西村 雅信	嵯峨美術短期大学 専任講師	西谷 福朗
京都女子大学 准教授	江口 淑子	京都市交通局 企画総務部 営業推進担当部長	金田ひろ野
京都市立芸術大学 特任講師	土井 亘	京都市文化市民局 文化芸術都市推進室 文化芸術企画課 事業推進担当課長	牧澤 憲
京都精華大学 教授	米本 昌史		

## ワーキンググループメンバー（令和7年6月9日設立時点）

【大学名 五十音順：敬称略】

【企業名等 五十音順】

大谷大学 教授	酒井 恵光	有限会社画箋堂
大谷大学 地域連携アドバイザー	元井 雄大	株式会社総合資格
京都教育大学 講師	西園 静	吉田 治英（元株式会社ジイケイ京都 顧問）
京都芸術大学 准教授	太木 裕子	
京都光華女子大学短期大学部 准教授	三原 康弘	
京都工芸繊維大学 准教授	西村 雅信	
京都工芸繊維大学 准教授	山本 史	
京都工芸繊維大学 助教	多田羅景太	
京都工芸繊維大学 助教	畔柳加奈子	
京都女子大学 准教授	江口 淑子	
京都市立芸術大学 特任講師	土井 亘	
京都精華大学 教授	米本 昌史	
京都橘大学 教授	河野 良平	
京都美術工芸大学 教授	中井川正道	
京都美術工芸大学 准教授	東 俊一郎	
京都府立大学 准教授	森田 一弥	
京都府立大学 修士1年	田中 慧	
京都府立大学 修士1年	清水 翔真	
嵯峨美術大学 教授	宇野 和幸	
嵯峨美術大学 准教授	藤田 文則	
嵯峨美術短期大学 専任講師	西谷 福朗	

## KYOTO 駅ナカアートプロジェクト 2025 感謝状贈呈式&ジョイントミーティング

日 時:令和7年12月18日(木)

場 所:京都美術工芸大学 KYOBIホール

北村交通局長から作品制作、広報物デザインをしていただいた学生にそれぞれ感謝状が手渡されました。

ジョイントミーティングでは、各大学の学生が制作した作品のプレゼンテーション実施後、出席された協賛企業様も交え、作品についての活発な意見交換がなされました。



## 制作風景

今年の作品テーマ「交わる、彩る、息づく」について、学生たちが各々の感性に基づき相談、検討を重ね、一つひとつの作品を創り上げていきました。

### 国際会館駅：京都精華大学



アイデア出しミーティング。



各々が作ったモデルなどを持ち寄り、駅でのレイアウトを決める。



各々で本格的な制作、細部の調整を行う。



設置物の完成。



実際に駅で設置する場所、設置したイメージを確認。



設置完了!

### 松ヶ崎駅：京都工芸繊維大学



染色素材の準備。生の草木を使用。



バランスを見ながら素材を配置。



素材調整。剪定も行う。



展示場所の準備。



展示パネル貼り付け。



展示パネル貼り付けその②。バランスを考えて調整・配置。

北山駅：京都府立大学



窯の製作。



土を攪拌する。



粘度を型枠で成形する。



乾燥させて窯に入れる。



約900度で焼成する。



プロセスごとに展示する。

北大路駅：大谷大学



植物園などの写真をデジタルで加工し、ちぎり絵の台紙としました。



モザイクのドット絵をもとに、ちぎり方や大きさ、和紙の素材によって風合いを考えます。



私たちは、情報メディアコースなので普段使用しているパソコン教室で作業しています。



デジタルが和紙の優しさに覆われていきます。



動画投影のセッティング。プロジェクターと大型スクリーンをショーケースに設置。



普段誰も目にも留めなかったショーケースを“彩り”ます。

今出川駅：京都芸術大学



印刷したデザインをパネルに貼り、境界が自然につながるようにカットします。



パネルの裏にマジックテープを貼り付けます。



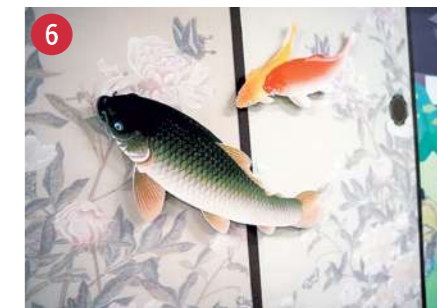
今出川駅の壁面に養生テープでパネル位置の印をつけ確認します。



つけた印に合わせ、パネル側と対応するもう一方のマジックテープを壁面に貼り、位置を整えます。

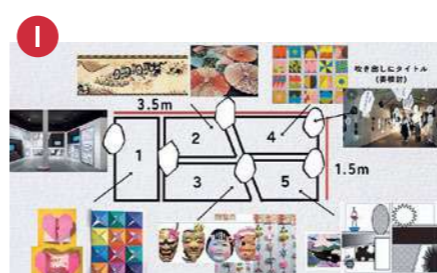


マジックテープを合わせ、メインパネルを固定します。



最後に装飾パネルを取り付け、全体の見え方を整えて完成。

烏丸御池駅：京都光華女子大学短期大学部



『カワイイ』作品のアイデア出し。



折り紙をとにかく大量に折る。



端切れや着物生地を組み合わせるアートを創る。



能面やひよっとこをデコる。



京都の風景をマンガ化。



養生テープとマジックテープで作品を設置。

烏丸御池駅：京都工芸繊維大学



1 染色準備。こちらは絵の具を溶かした水を使用。



2 乾燥中…



3 適切な大きさに裁断。



4 カット完了。ここから一枚ずつ差し込んでいく。



5 土台に合わせて、ずれないように少しずつ固定。



6 壁に貼り付ける。並べてみると壮観。

烏丸御池駅・栂辻駅：京都橘大学



1 壁面装飾について調べた内容を発表し、全員で事例を共有する。



2 各自が考案したあるあるエピソードを写真に撮り、パソコンで印刷する。



3 印刷した写真をなぞってコピーし、その輪郭に沿ってボードを切り出す。



4 ボードになぞった線に沿って、アクリル絵具で着色する。



5 背景にもアクリル絵具を着色している。



6 最後に表面にレジンを流し込んで仕上げる。

烏丸御池駅：京都美術工芸大学



1 使用素材であるオーガジーの色の選択。



2 感情：感情が混ざり合う様子を編み込んで表現。



3 景色：心が動いた瞬間の記憶を、波板の揺らぎで表現。



4 日々、通学する中で、感じる感情の記録をオーガジーの色と形で表現。



5 思いを込めて編んだものを設置。



6 通りすぎる人々の気持ちと一瞬でも重なると、嬉しいです。

五条駅：京都女子大学



1 まずは駅の掃除から。



2 合わせるのがたいへん。



3 終われば撮影。



4 みんなで合わせて。



5 だんだん高いところ。



6 ひとときについて撮影。

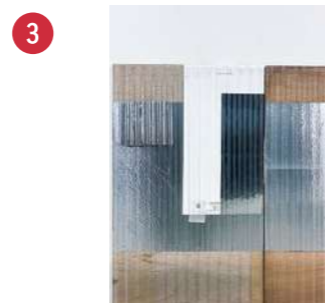
九条駅：京都市立芸術大学



AI カメラの試作途中。



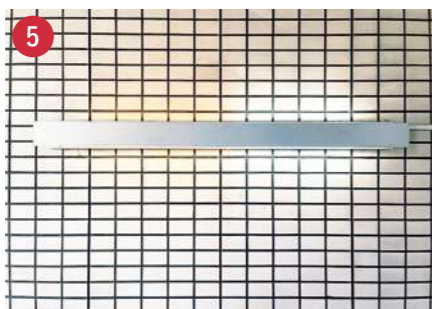
AI カメラでシステムの開発。



ミラーの貼り方のスタディ。



現場でミラーシートの継ぎ目をカバー。



色温度変更フィルムの効果。



少し変化した都市の風景。

六地蔵駅：京都教育大学



染織前。



成形。



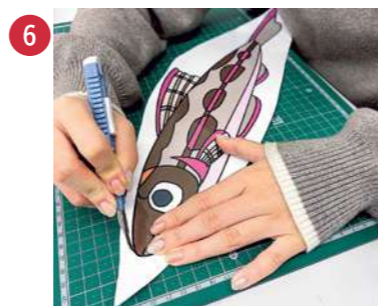
デジタルで制作。



配置を考えている様子。



素焼きに白化粧をした様子。



魚の形に切り取る。

太秦天神川駅：嵯峨美術大学



まず、どんな作品を作るか全員でアイデアを出し合います。



いよいよ制作スタート。みんなで協力しながら進めていきます。



【制作シーン1】土台づくり。



【制作シーン2】作品を織っていく様子。



【展示作業1】完成した作品を壁に貼る。



【展示作業2】カッティングシートを図面どおりに貼る。

太秦天神川駅：嵯峨美術短期大学



印刷したイラスト素材をパネルに貼る作業です。ビニール印刷なので複数人で丁寧に貼っていきます。



精算機に集まる生き物を設置しています。規則正しく並べすぎると生物感がなくなるので、微妙な位置などもこだわっています。



ペンギンの行列を設置しています。一緒に撮影した時の作品の間隔を計算しています。



細かくパーツに分かれた作品はマスキングテープで仮固定して、全体のバランスを見ながら位置を決めています。



どの角度、位置が最も活きた雰囲気になるか、メンバーで検証しています。



大きな作品は離れた位置からのイメージを確認しながら設置していきます。

作品一覧

[実施駅及び参加大学]



11駅で過去最多となる13大学の作品展示をするともに、本プロジェクトのPRの一環として、烏丸御池駅にある「御池ギャラリー」において、参加大学の作品やPRポスター、協賛企業のPRポスター展示を実施しました。

[メイキング動画制作]

今年度は、新たな取組としてメイキング動画を京都美術工芸大学 芸術学部 デザイン・工芸学科 2年 紺谷有花さんに制作いただきました。



メイキング動画は、「KYOTO 駅ナカアートプロジェクト」の公式 Instagram (@kyoto\_ekinakaart) からご覧いただけます。

[展示期間] 令和7年11月20日(木)～令和8年1月26日(月)

[広報物制作]

京都工芸繊維大学の学生が西村雅信先生のご指導のもと、ポスター、パンフレット表紙等の広報物デザインを制作しました。

作者：京都工芸繊維大学 工芸科学部 デザイン・建築学過程 4年 崔美韻

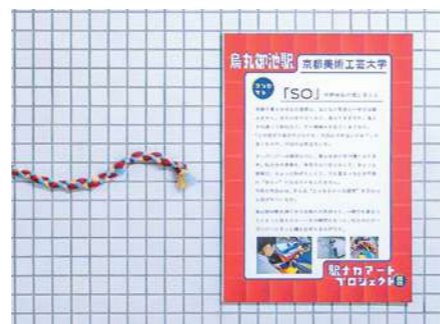
地下鉄の通路を颯爽と行き交う人々の足元に視線を落とし、その流れゆく日常の一瞬を切り取りました。奥から手前へと伸びる光は、駅ナカアートプロジェクトによって駅構内が次第にきらめき、色づいていく様子を象徴しています。忙しい移動の場である地下鉄に、アートがそっと入り込み、空間の表情を変えていく瞬間を表しています。

B1、B2 ポスター



ポスターデザイン

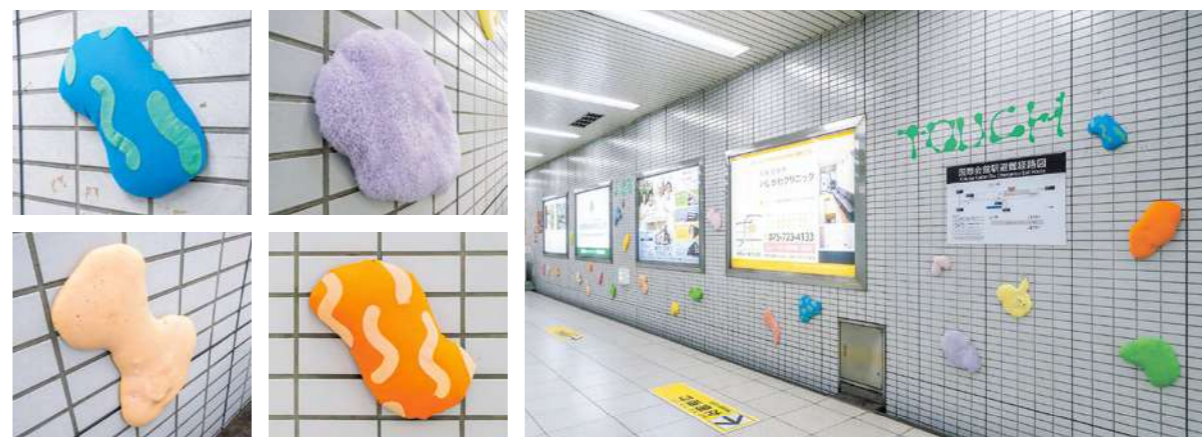
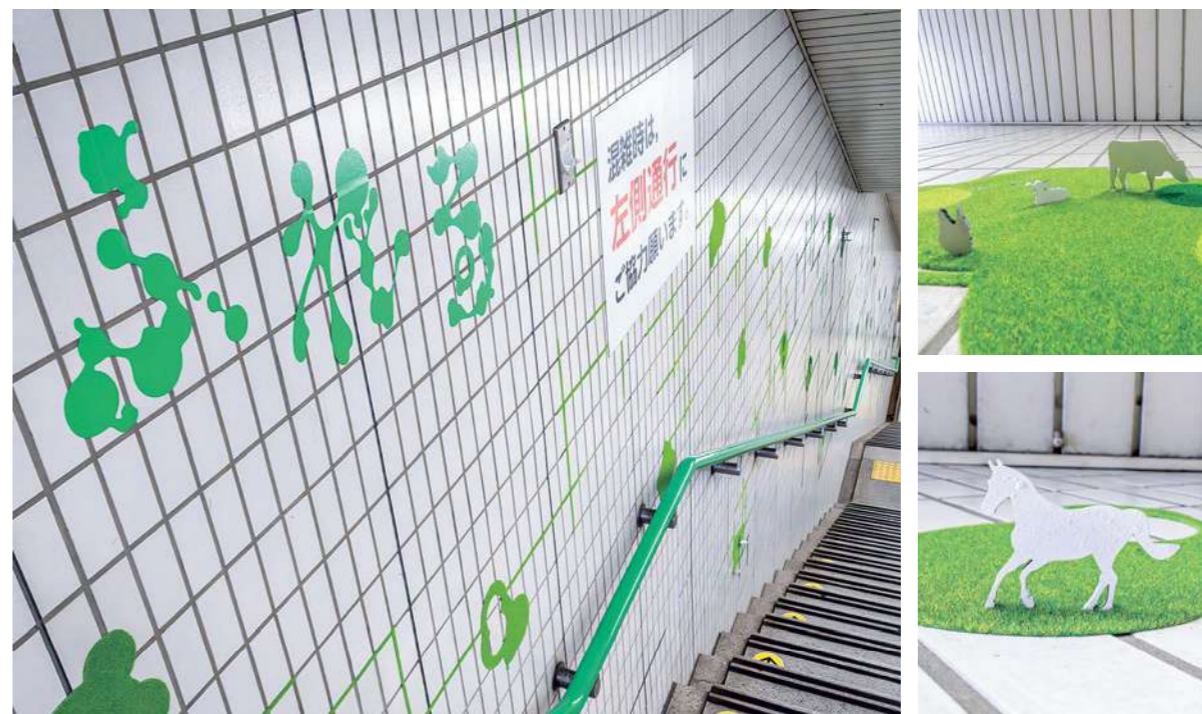
B3 ポスター



キャプションボード・バナースタンド展示風景

作品名 「体感する」アート～ふれる・おしこむ・ながめる～

制作者 | 鶴巻泰一・多田陽香・有瀬莉世子・上坂汐那・織田紗永香・杉山建太・久松優来・堀江優惟  
指導教員 | 米本昌史



私たちは、駅は多くの人にとって通過点でしかなく、無機質で繋がりの希薄な存在であるのではないかと考え、そんな駅を彩ることができるような「体感する」アートを制作しました。「ふれる」「おしこむ」「ながめる」という動作から人々を繋ぐような存在。エスカレーター横から始まるタイルの目地をなぞった草、スポンジによる反発を楽しめるブロック、まるで氷河と化したスタイロフォーム、改札内には、発泡ウレタンやポアクロス、発泡バインダーを利用したシルクスクリーンを施した生地、手触りにこだわったオブジェクトなど、個性豊かなメンバーたちによる個性豊かな作品を多数設置しております。入口から順に色や形を変えながら彩られていく国際会館駅を「体感」していただけたいと思います。

作品名 松ヶ崎の息づく記憶

制作者 | 鎌田真生・迎深央・柿沼未来・江川真央・森川裕貴・柴田美優・崔美韵  
 指導教員 | 西村雅信・多田羅景太・畔柳加奈子・山本史



写真と染め物によるアート作品の展示を行いました。松ヶ崎駅周辺は、動植物が暮らし、人々の日々の営みが古くから続く静かで穏やかな街です。そんなぬくもりあるまちの風景を、松ヶ崎で学生生活を送る学生たちの視点で切り取り、写真や染め作品で表現しました。普段は気に留めないけれど、松ヶ崎の何気ない日常の中には、思わず足を止めたくなる素敵な瞬間がたくさん潜んでいます。写真作品にはタイトルと撮影場所を書いたキャプションを添えて、見る人が「あの辺りかな」「こんな見え方があるのか」と、記憶を辿りながら思いを巡らせられるようにしました。染め物の一部には、松ヶ崎の植物も使用しています。真っ直ぐに伸びる美しい廊下をより強調するように、リズム良く作品を配置。落ち着いた雰囲気構内の構内を邪魔しないよう、人々が行き交う松ヶ崎駅を、まるで歩く展覧会のように彩りました。

作品名 町家タイル

制作者 | 田中慧・清水翔真  
 指導教員 | 森田一弥



京町家は長らく京都の土を蓄積し続けてきました。本作品は、解体される町家から出た土を新しい建材として再生させたものです。解体された原土から焼成後のタイルまでのプロセスを可視化しました。

作品名 やさしいデジタル

制作者 | 石田七恵・安田結菜・韓佑成・山下敢太郎・山本悠月・酒井聡馬・松岡幸佑・千馬一真・前田葉・竹内姫夏・北川新一・牧野未来・堀日向・林茉友・林田 祥吾・高橋淑乃・高尾光妃・上田凌也  
 指導教員 | 酒井恵光



AI 技術が進化し、「現実」と「人が手を加えたもの」と「生成画像」の、その境界はますます曖昧になっています。本作品では、その曖昧さに注目し、実際の写真をデジタル加工してモザイク画を作成し、その上に和紙を重ね「ちぎり絵」を制作。デジタルを優しい和紙で覆いました。プリンター出力の写真は、「現実の写し」でありながら、実際には無数のドットの集合体です。一方、和紙を手でちぎって貼り重ねたちぎり絵も、同じように一片の集積によって画面が構成されています。改札内のエスカレーター正面のショーケースでは、デジタルの下絵と、ちぎり絵の作品が交互に移り変わる映像作品を投影しています。このクラスでは、普段地域の方と交流を深める「スマホ教室」を実施しています。今回の作品は、生成 AI やフェイク画像の講座の際に使用した画像をもとに制作しました。

作品名 きょうの戯画

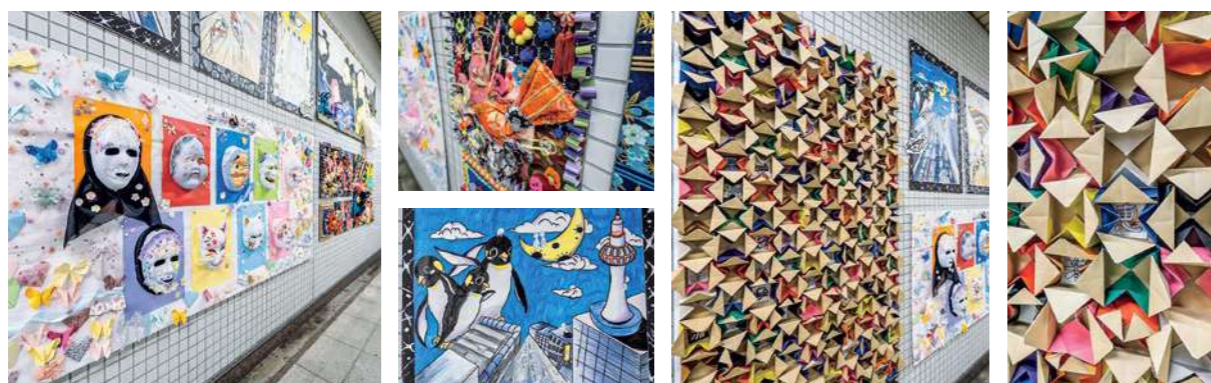
制作者 | 井上歩奏・大西莉子・合田桜・小林佑輔・米田創太・下原優里・新家小茉希・田島早苗・豊田結衣・西川真由・古舘孝介・宮本彩花  
 指導教員 | 太木裕子



今出川駅周辺には京都御所があり、地域の方だけではなく、観光客や学生など、多くの人に利用される駅だと考えました。そこで、京都と縁の深い「円山応挙」、「中村芳中」、「伊藤若冲」の三名と、生き生きとした動物を描く「小原古邨」が描いた作品を使い、人々や動物達が京都御所で楽しく過ごしている様子を制作しました。ここで使用した作品は、誰でも自由に利用できる著作物（パブリックドメイン）です。どうぞ毎日、すこしだけでも覗いてみてください。今日だけの出会い、今日だけの発見があるかもしれません。

作品名 『カワイイ』で駅をデコる

制作者 | 赤井遥香・太田空見・小谷レイナ・真砂佳歩・井上愛梨・川端京花・木下里桜・國本麻尋・小島さくら・小森拓美・佐々木七海・澤田直保・島崎美緒・嶋長凜子・高橋乃愛・武内日向葵・中谷美陽・中村美月・南部乃愛・福田侑未・真砂奈歩・峯雀華・山川結菜・若井祐季・澤崎萌々・樋口舞  
指導教員 | 三原康弘・ナカミツキ



この作品は、「『カワイイ』で駅をデコる」をコンセプトに5つのパーツに分けてデザインし、制作しました。いずれの作品も、スチレンボードをベースにして、折り紙や着物生地、端切れ、能面などのお面、水彩など、バラエティに富んだ材料、手法で作品を制作し、組み合わせたものです。折り紙の作品は、中に学生手作りのカワイイ絵文字シールが入っていて、駅をご利用の方々が自由にお持ち帰りできるようになっています。5つの『カワイイ』で烏丸御池駅が少しでもカワイク華やかになり、通る人が明るい気持ちになる空間になったらいいと思います。

作品名 織る 彩る 鴨川

制作者 | 柿沼未來・迎深央・鎌田真生・江川真央・森川裕貴・柴田美優・崔美韵  
指導教員 | 西村雅信・多田羅景太・畔柳加奈子・山本史



いつも見ている鴨川の風景、色を切り取り、今年の駅ナカアートプロジェクトのテーマである、「彩る」「交わる」作品にしました。青は川を、緑は周りの自然を、オレンジのグラデーションは朝焼け、紫のグラデーションは夕焼けを表現しています。大学に通う日々で、色んな鴨川の姿を見てきました。きらきら光る水面には沢山の色があって、鴨川の周りの自然はいつも違う色でした。そんな様々な表情を見せてくれる鴨川を表現したくて、同じ青や緑でも様々な色に布を染めました。そして、私たちが鴨川を見るたび静かなパワーをもらうように、この作品が誰かの小さなパワーになれば嬉しいです。

作品名 たちばなあるある —大学生の日常—

制作者 | 北村琢・西瑞稀・高安風花・時實優輝・岡田桜子・吉岡美来・満田明里・横井陸・川崎美空・柴田芳浩・徳永胡乃桃・松居孝太郎・小島芽衣・大坪春葵・田尻梓紗・東野芽衣・中村琉那・神門璃幸・石川優太・大神さくら・小西隆起・田籠美宥・河崎聖矢  
指導教員 | 河野良平



この作品は京都橘大学の学生あるあるを形にしたものです。身の回りで起きたあるあるやほっこりしたエピソードをイラストとセリフで表現しました。作品の左側は登校中、中央は大学、右側は放課後の様子を表しています。作品はステンレボードにアクリル絵の具で着色しています。エピソードに合わせた写真を撮影し、それをもとにイラストを作成しました。表面にはレジンを流し込んであります。さらに、訪日外国人観光客の方にも分かるよう、英文のセリフも付け加えました。

作品名 SO

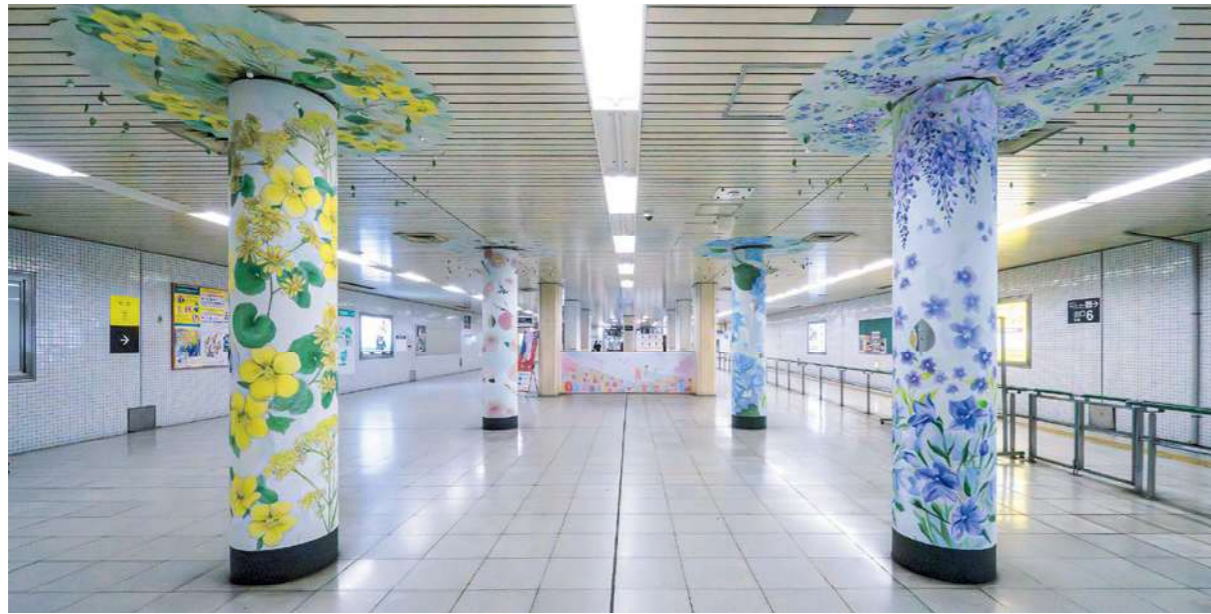
制作者 | 井上萌・小野寺芽衣・柴井美結・坪木瑠那・田中理花子・川原茉奈美・馬川春菜・鬼頭茜音・湯田美月  
指導教員 | 中井川正道・東俊一郎・岩松英里子



3つの作品は、京都で過ごす大学生がふと出会う「景色」と、その奥に沈んでいる「感情」を波板の揺らぎやオーガンジーの透け感に映し取りました。京都という街のリズムに合わせて揺れる、大学生の揺らぎや、言葉にならない気持ちの断片。それぞれの作品から、あなた自身が感じる“温度”や“余韻”を拾いあげてもらえたら嬉しいです。

作品名 Original NIPPON Re-recognition もともののニッポン 再認識

制作者 | 三和優希・永田和花・山田奈緒・佐藤花野・田岡夕奈・山下真歩・田中美有・辻美桜・鈴木初夏・磯兼海奈子  
指導教員 | 江口淑子



「あのとこの」「もともとの」ニッポンを再認識し、楽しむ。過去からの経験や習慣に基づいたオリジナルのリラックスできるニッポンの生活文化や自然、植物を再認識する。もともとあった自然とともに生きる息のしやすい空間を表現します。

作品名 歩いて、気づいて、あらわれて

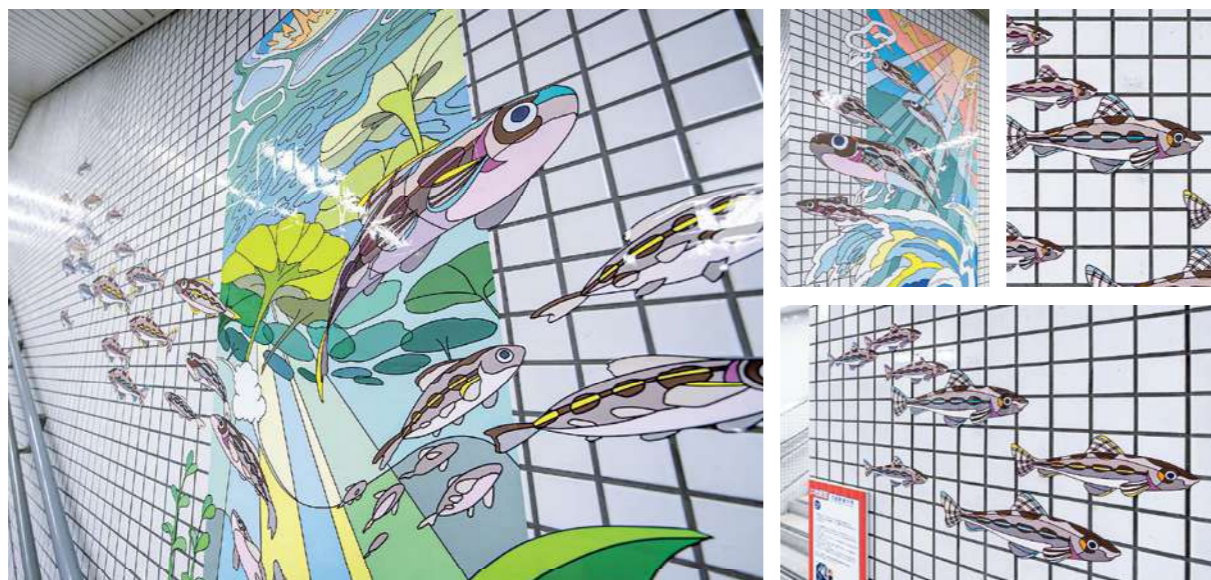
制作者 | 坪内琴愛・植木慧  
指導教員 | 土井亘・島田陽



九条駅をはじめとする地下鉄空間は、都市の地下に大きな体を潜め、地上に出した小さな顔は都市の風景に溶け込んでいます。地上では建物の大きさや色、車や歩行者の多様な動き、自然物の存在など、感覚を刺激する要素が豊かに存在しています。一方、地下空間はタイルの繰り返しや均質な照明、広い通路など、色・音・光・素材の面で単調です。利用者は日常の移動の中で地上と地下という全く異なる環境を行き来しており、両者の体験差は大きいといえます。この差に着目し、本プロジェクトでは、「歩く」という何気ない行為の中に環境への「気づき」を立ち上げ、それまで見えていなかった光景や感覚が「あらわれる」瞬間を駅空間に生み出します。地下鉄という移動の場に小さな変化を挿入することで、利用者が通路を「ただ移動する場」ではなく身体と空間の関係を再認識する場として捉えられるような環境づくりを試みました。

作品名 ヒトナミ・カレイドウェイブ、時の器の中、ゆらめく

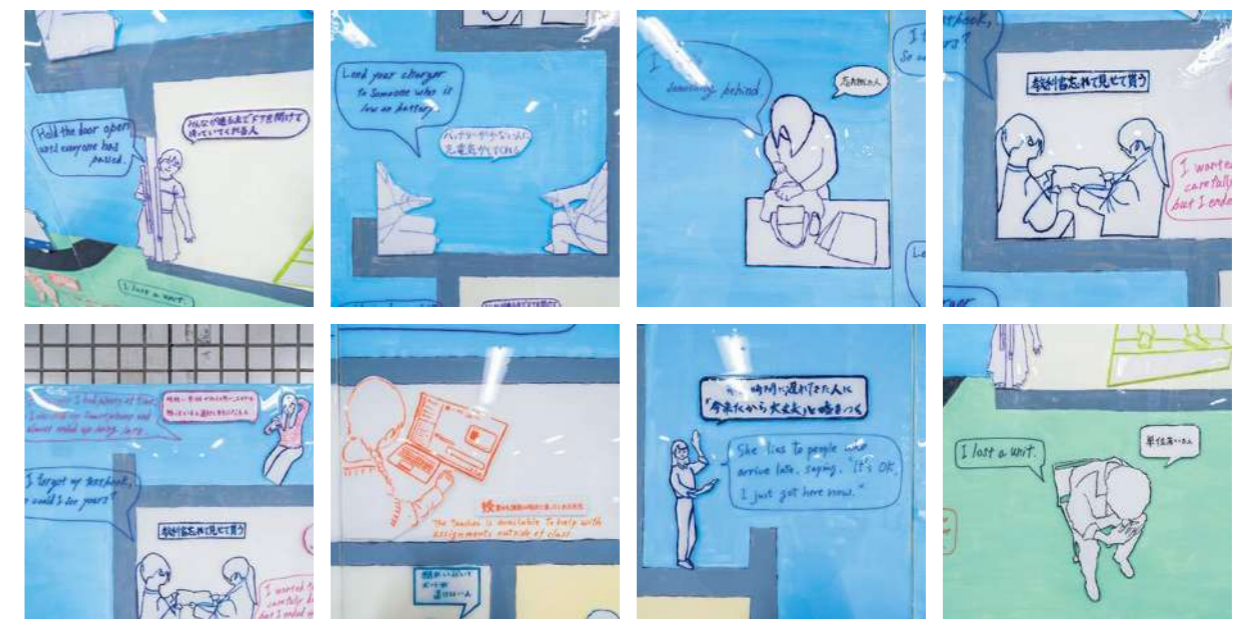
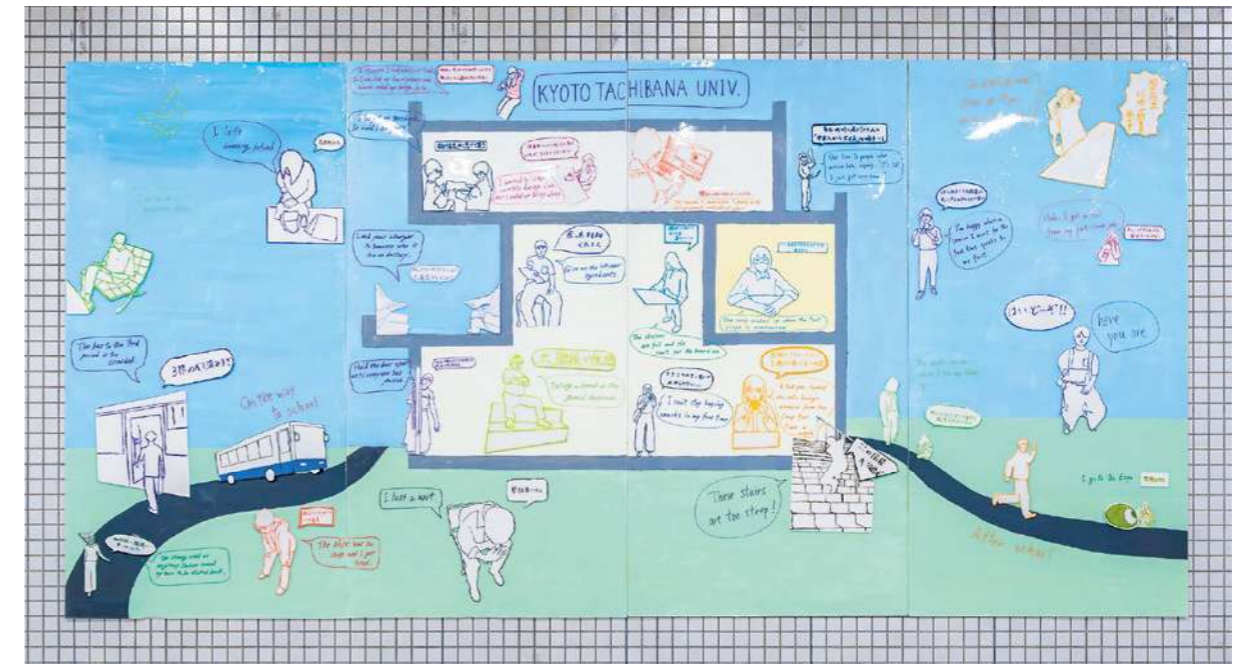
制作者 | 上野瑞季・友田音楽・近藤志郎・柳原柚稀  
 指導教員 | 西園静・丹下裕史



京都教育大学は、「流れ」をテーマに4名の学生で制作に取り組みました。それぞれの作品が「人」「時間」「歴史」の流れを表現し、それらが響きあい六地蔵駅という空間を柔らかく彩ります。

作品名 たちばなあるある —大学生の日常—

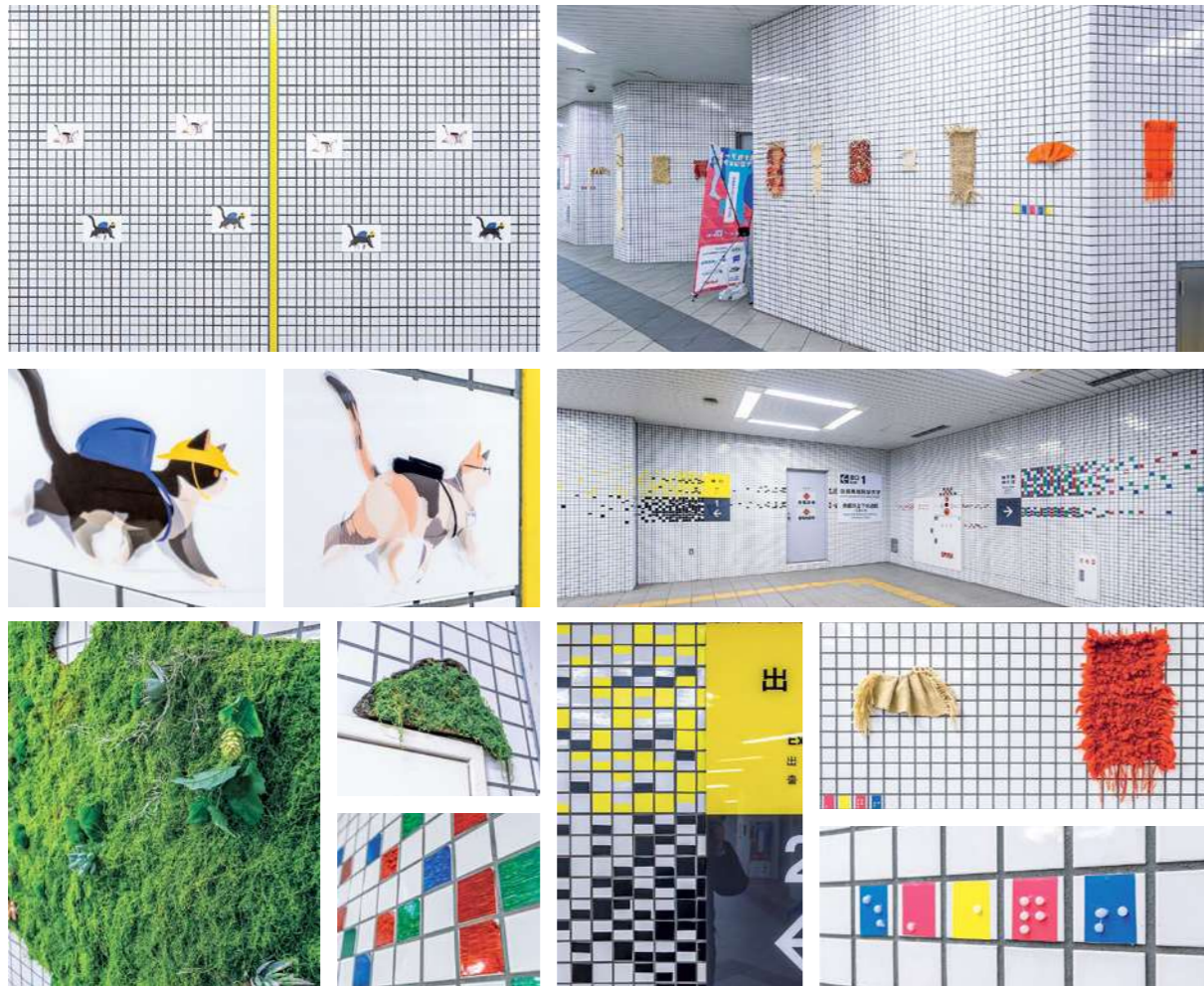
制作者 | 北村琢・西端稀・高安風花・時實優輝・岡田椋子・吉岡実来・満田明里・横井陸・川崎美空・柴田芳浩・徳永胡乃桃・松居孝太郎・小島芽衣・大坪春葵・田尻梓紗・東野芽衣・中村琉那・神門璃幸・石川優太・大神さくら・小西隆起・田籠美宥・河崎聖矢  
 指導教員 | 河野良平



この作品は京都橘大学の学生あるあるを形にしたものです。身の回りで起きたあるあるやほっこりしたエピソードをイラストとセリフで表現しました。作品の左側は登校中、中央は大学、右側は放課後の様子を表しています。作品はステンボードにアクリル絵の具で着色しています。エピソードに合わせた写真を撮影し、それをもとにイラストを作成しました。表面にはレジンを流し込んであります。さらに、訪日外国人観光客の方にも分かるよう、英文のセリフも付け加えました。

作品名 『ねこも忙しい?』、『ちかのしぜん+』、『さわって!』、『素粒子の残像…』

制作者 | 鎌内雪乃・荻会室・手嶋優月・楊百一・北川麗・中西千浩  
指導教員 | 宇野和幸・藤田文則



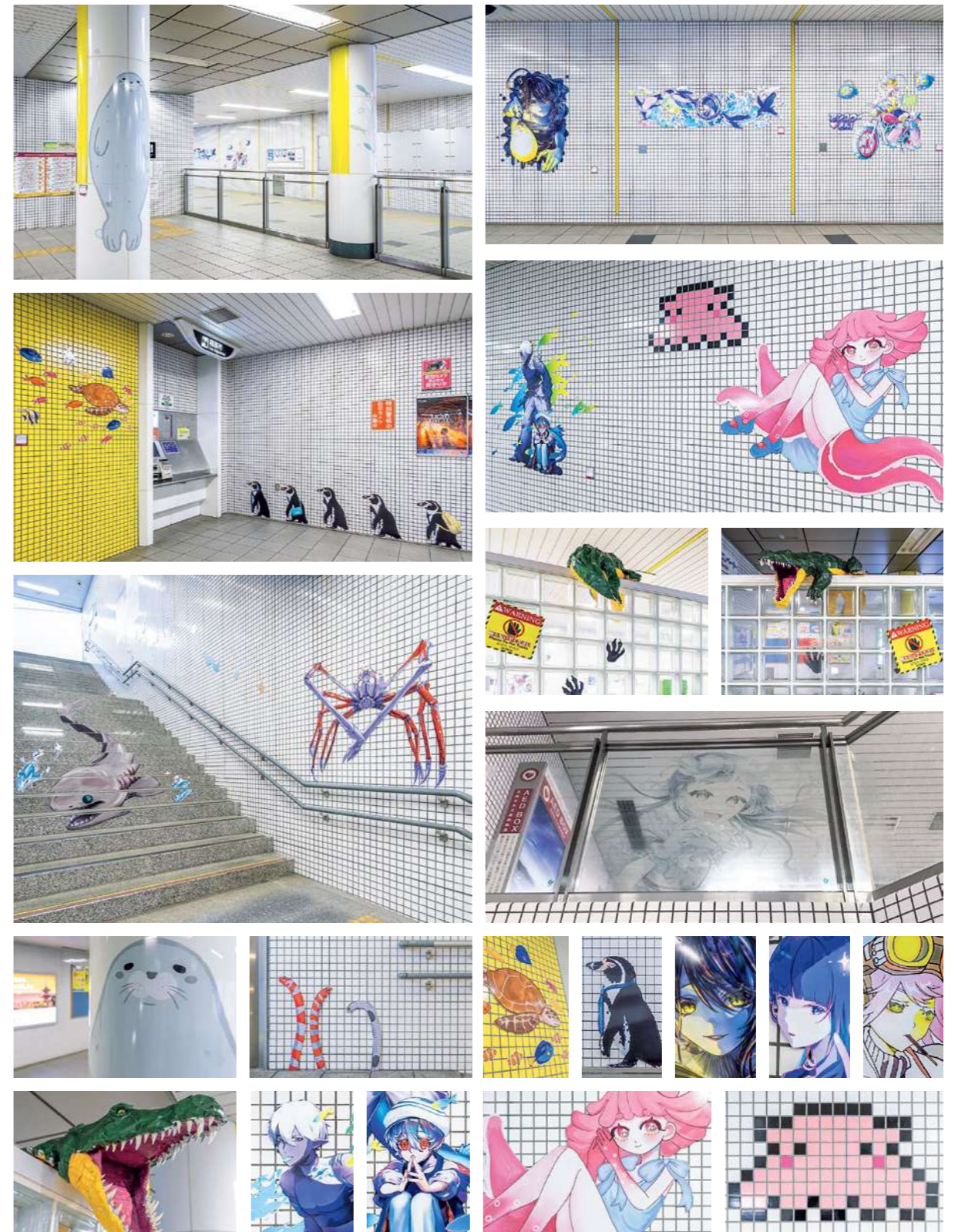
嵯峨美術大学では、共通テーマのもと、「日々、地下で繰り返されている小さな冒険譚」という視点から、4点の作品を制作しました。

- ① 『ねこも忙しい?』 今日冒険へと出勤する猫
- ② 『ちかのしぜん+』 地下にも庭園があったら良いのに
- ③ 『さわって!』 不思議なものは触ってみたいとわからない
- ④ 『素粒子の残像…』 地下では地上とは別の速さで光が流れている

それぞれの作品は独立したものでありながら、皆さんの「ちょっとした冒険譚」のひとコマが織りなす交わり、彩りが息づくワンダーランドを描き出しています。

作品名 『水柱歩行空間』『未知』『お届け』『観察』『Seafloor organism』『灯り』『じゅんばんじゅんばん』『流れの中で見つけて』『アンコウさん』『深層』『メンダコマドンナ』『～WARNING!!～ワニさんぽ』『待ち時間』『深海の廻廊』

制作者 | 杉本三佳・小林柚月・津田愛咲・福本志衣菜・杉坂月華・木下結月・大和多春香・原谷美緩・趙妍晨・種谷はづき・原田夏波・藤本優・河喜夢杏奈・中野仁湖  
指導教員 | 西谷福朗

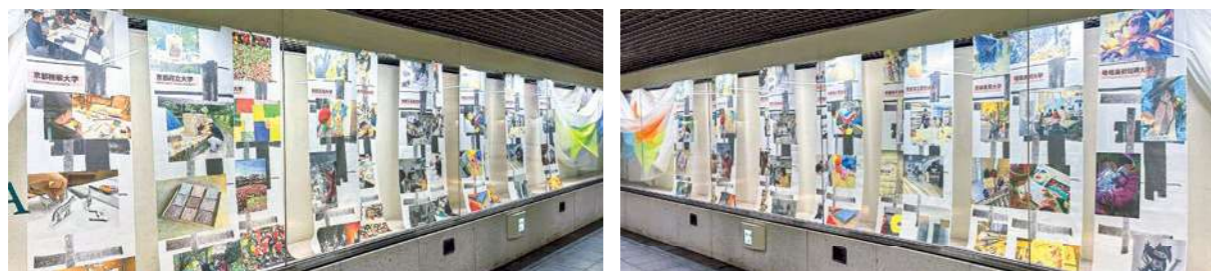


地上から太秦天神川駅 改札口へ降りていく大階段を通ったときに、深海へ潜っていくような印象を感じたことから着想を得て、深海生物&海洋生物をテーマに作品を制作することにしました。

作品の表現手段に対して、作者14名それぞれの魅力が引き出された作品にしたい、駅を利用される様々な方に、多様な表現を楽しんでもらいたいという考えから一人一人自由に作品を制作しています。

御池ギャラリー（烏丸御池駅）

本プロジェクトのPRの一環として、烏丸御池駅にある「御池ギャラリー」において、参加大学の作品やPRポスター、協賛企業のPRポスターを展示しました。メインギャラリーの展示については京都美術工芸大学 中井川正道先生のご指導のもと、芸術学部3年村井千裕さん、栄井美結さんに企画・制作いただきました。



京都精華大学



京都工芸繊維大学



京都府立大学



大谷大学



京都芸術大学



京都光華女子大学短期大学部



京都橘大学



京都美術工芸大学



京都女子大学



京都市立芸術大学



京都教育大学



嵯峨美術大学



嵯峨美術短期大学



「駅ナカアートプロジェクト 2025」に参加した13大学の学生たちがアート制作に向き合う姿や作品の画像を、大学ごとに一本のクロスにまとめ中央に配置しました。左右にはクロスと透明感のあるオーガンジーを重ね、学生のつくりたいという欲求、情熱、衝動など、様々な若者たちのエネルギーを発信するために、動きのあるかたちで表現しました。描くこと、考えること、立ち止まること、若者たちのエネルギーと通行する多くの人々の日常が重なり合い、駅という空間が一瞬にしてアート空間としてひらかれていきます。その空間に広がる光と色彩は新たな気づきや明るさをもたらし、人々の幸福感につながるという希望を込めてデザインしました。

## これまでの軌跡

- 第1回 展示期間：平成23年12月14日～平成24年5月15日  
(参加大学) 京都工芸繊維大学・京都精華大学・京都府立大学
  
- 第2回 展示期間：平成25年3月13日～6月30日  
(参加大学) 京都教育大学・京都工芸繊維大学・京都嵯峨芸術大学・京都女子大学・  
京都市立芸術大学・京都精華大学・京都造形芸術大学・京都橘大学・  
京都府立大学
  
- 第3回 展示期間：平成26年3月27日～5月31日  
実行委員会を設立しての運営開始  
(参加大学) 京都教育大学・京都工芸繊維大学・京都嵯峨芸術大学・京都女子大学・  
京都市立芸術大学・京都精華大学・京都造形芸術大学・京都橘大学・  
京都府立大学
  
- 第4回 展示期間：平成27年3月7日～5月31日  
(参加大学) 京都教育大学・京都工芸繊維大学・京都嵯峨芸術大学・京都女子大学・  
京都市立芸術大学・京都精華大学・京都造形芸術大学・京都橘大学・  
京都府立大学
  
- 第5回 展示期間：平成28年3月23日～5月31日  
(参加大学) 京都教育大学・京都工芸繊維大学・京都嵯峨芸術大学・京都女子大学・  
京都市立芸術大学・京都精華大学・京都造形芸術大学・京都橘大学・  
京都府立大学
  
- 第6回 展示期間：平成29年3月21日～5月31日  
(参加大学) 大谷大学・京都教育大学・京都工芸繊維大学・京都女子大学・  
京都市立芸術大学・京都精華大学・京都造形芸術大学・京都橘大学・  
京都府立大学・嵯峨美術大学  
京都女子大学がポスター等の広報物をデザイン
  
- 第7回 展示期間：平成30年3月28日～5月31日  
(参加大学) 大谷大学・京都教育大学・京都工芸繊維大学・京都女子大学・  
京都市立芸術大学・京都精華大学・京都造形芸術大学・京都橘大学・  
京都美術工芸大学・京都府立大学・嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学  
京都精華大学がポスター等の広報物をデザイン
  
- 第8回 展示期間：平成31年3月18日～令和元年5月31日  
(参加大学) 大谷大学・京都教育大学・京都工芸繊維大学・京都女子大学・  
京都市立芸術大学・京都精華大学・京都造形芸術大学・京都橘大学・  
京都美術工芸大学・京都府立大学・嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学  
京都美術工芸大学がポスター等の広報物をデザイン
  
- 第9回 展示期間：令和2年3月24日～10月31日  
(参加大学) 大谷大学・京都教育大学・京都芸術大学・京都工芸繊維大学・  
京都女子大学・京都市立芸術大学・京都精華大学・京都橘大学・  
京都美術工芸大学・京都府立大学・嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学  
京都工芸繊維大学がポスター等の広報物を担当
  
- 第10回 展示期間：令和3年9月22日～11月30日  
(参加大学) 大谷大学・京都教育大学・京都芸術大学・京都工芸繊維大学・  
京都女子大学・京都市立芸術大学・京都精華大学・京都橘大学・  
京都美術工芸大学・京都府立大学・嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学  
京都美術工芸大学がポスター等の広報物をデザイン
  
- 第11回 展示期間：令和4年11月18日～令和5年1月13日  
(参加大学) 大谷大学・京都教育大学・京都芸術大学・京都工芸繊維大学・  
京都女子大学・京都市立芸術大学・京都精華大学・京都橘大学・  
京都美術工芸大学・嵯峨美術大学  
京都女子大学がポスター等の広報物を担当
  
- 第12回 展示期間：令和5年11月10日～12月20日  
(参加大学) 京都教育大学・京都芸術大学・京都女子大学・京都市立芸術大学・  
京都精華大学・京都橘大学・京都美術工芸大学・嵯峨美術短期大学  
京都精華大学がポスター等の広報物を担当
  
- 第13回 展示期間：令和6年12月9日～令和7年2月10日  
(参加大学) 京都教育大学・京都芸術大学・京都女子大学・京都市立芸術大学・  
京都橘大学・京都美術工芸大学・嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学  
京都美術工芸大学がポスター等の広報物を担当
  
- 第14回 展示期間：令和7年11月20日～令和8年1月26日  
(参加大学) 大谷大学・京都教育大学・京都芸術大学・京都光華女子大学短期大学部・  
京都工芸繊維大学・京都女子大学・京都市立芸術大学・京都精華大学・  
京都橘大学・京都美術工芸大学・京都府立大学・嵯峨美術大学・  
嵯峨美術短期大学  
京都工芸繊維大学がポスター等の広報物を担当

# — KYOTO 駅ナカアートプロジェクト 2025 にご協賛いただいた企業 —



地下鉄の安全を支える

京都地下鉄整備株式会社



【主 催】 KYOTO 駅ナカアートプロジェクト実行委員会  
(構成団体：参加 13 大学、京都市交通局、京都市文化市民局)

「駅ナカアートプロジェクト」に関するお問い合わせ先  
京都市交通局企画総務部営業推進課 TEL.075-863-5065 (平日 8:45-17:30)

後 援

